

時事新報定額
 時事新報は毎號八面乃至十二面にして詳細の商況物價を告ぐる其代價運送料廣告料は左の如し
 一月二角 三月五角 半年一元 一年二元 郵費在內
 〇本報の代價運送料廣告料は左の如し
 一月二角 三月五角 半年一元 一年二元 郵費在內
 〇本報の代價運送料廣告料は左の如し
 一月二角 三月五角 半年一元 一年二元 郵費在內

本社(寄稿)付
 寄稿の件は毎號八面乃至十二面にして詳細の商況物價を告ぐる其代價運送料廣告料は左の如し

時事新報
 然れども政黨政治の弊害は英國に於て最も明に見るを得可し世人若し政黨政治を以てあらゆる政體の中に於て最良のものとなし社會に政府の續く限りは政黨も亦必ず存在す可しと信仰する者あらば宜しく眼を放て政黨政治の本元なる英國の政況を一見す可し
 愛蘭土に自治を許すの利害に就ては世間に議論少からざれば其利害論は姑く擱き置るに角に英國の爲めに重大問題たるの事實は争ふ者なる可し若し愈よ自治を許すに至らば其結果として早晩英愛兩國の分離を生ずる事となり然る上は英國の權力を奪はれ愛蘭土に從ふか、然らざれば愛蘭土が再び英國に併呑せられて再び愛蘭土に自治を許すに至る可し、二者の中孰れに決定する可しなる可し何れにして容易ならぬ大事件と謂はざる可らず又愛蘭土の自治に伴ふ直接の結果を云へば取りも直さず其全國を天主教僧侶の手に渡し隨て今日の教育制度を全廢するものにして其國中に在る多數教徒の利害禍福は全く度外視せられたりと斷言して可なり凡そ一國に政黨の大なるものありと雖も今日英國の政治家として愛蘭土に自治を許すよりも尙ほ其影響する所の重大なる政策を施すことには能はざる所からん然るに英國の政黨(自由黨と保守黨)は反對黨を逐けて我權力を回復せんが爲めに此重大なる自治法案を賛成し輕々之を實行するに躊躇せざるものなり
 フライドの云へる如く愛蘭土議員を除けばグラッドストーンの部下にて同派の自治案を眞實に賛成する議員は二十人にも足らざる少數にして餘は皆政黨の故を以て之に與するのみ數月前聯合自由黨の黨議に從て議員に贊成しパーナル及び其一類の拘留せられたるを見て拍手快と稱したる議員等が過般の權擧の時に至りてパーナルの助力を受けるに非ざれば政黨を回復するも能はざるを悟り遂に説を變じて自治案の賛成者となり其れよりパーナル派の所爲を稱賛して止まず甚だしきは彼等愛蘭土の暴漢が國の法律を度外視して人を殺し家を毀つ等亂暴猖狂に至らざるなき其死状を自撃しなからざる非難せざるのみか時に愛蘭土の意味をへなきに非ず斯の如く英國の政治家が國の分限するを願みず兵亂の起るをも意となさず總て自治案の斷行を望む所以のものは他なし是に由て以て愛蘭土人民の投票を得んどの計略にして取りも直さず黨派の爲めに國家を犠牲に供するものと云ふ可し
 英國の自由黨が政黨を得んが爲めに報酬として人民に約束する所のものは愛蘭土自治案のみならず同盟の宣言する寺院保護廢止法案、土地法案の類は皆あれを餌にして人民の投票を釣らんとするの策にして殊に土地法案の如きは自由黨が頻りに之を吹聴して小作人を煽動し自黨に投票せしめんとすれば保守黨も亦種々の甘言を以て農民を招き之を誘導して我が味方にせんものと勉め兩黨共に唯投票を得んものみに汲々として國の經濟上に如何なる大變動を生ずるも更に顧みざるの有様なり此外に又上院を廢して議會を一院となすの說あり、投票權を益々擴張して如何なる無教育の貧民にも選挙者と同様に投票せしむるの說あり、議會の年限を縮めて(現在の年限は七年なり)三年若しくは一年となし代議士をして全く擧擧人の奴隷たらしむるの說あり、何れも皆急激なる法案にして之を實行するときは一般社會に容易ならざる影響を及ぼす可きものと明なるにも拘はらず自由黨の人士が熱心なれを主張して憚らざるは實に驚入りたるものと謂はざるを得ず然れども是等の政治家が政黨を回復せんが爲めに種々様々の事世間に宣言する中に最も無謀なるものは其最近に唱へ出したる所の議員に報酬を給與し及び政府に選挙の入費を悉皆支拂す可しとの誠案なる可し抑も英政に於て保守的精神は近來に至り大權を握る無實のものとなり目下帝室と貴族院とは殆んど何等の權力もなく國の政風は唯民主の一方に進行しつゝある其中に於て今日まで終始社會の大勢に逆ひ民主主義をして一時に勢力を退ふして社會に大變動を起す事となからしめたるものは即ち議員の無報酬と各候補者が各自に選挙費を支拂するものと此二箇條に外ならず蓋し議會の開會中倫敦に滞在するに費用固より少なきらざる其上に地方の代議士は滞在中家業を執るも能はざるの不便あり之に加ふるに選挙競争の入費も亦輕からざるを以て今日代議士に選挙せらるる者は大抵皆相應の財産ある者に限り無職無産にして唯衣食の爲めに政治社會に奔走する者の如きは議會に列席するを得ずして之が爲めに自然に議會の品位を高くするの効あるは事實に争ふ可らず然るに今グラッドストーン派の政治家は人民に向て政府より議員に報酬を給し其選舉費までも支拂するものとす可しとの約束をなせり思ふに自由黨の中にも製造地方より選挙せられたる代議士にして財産豊富な者少からず是等の一人々に於ては若し議員に報酬を給し決するときは自分等は政治を專業とする無産の貧生の爲めに現在の議席を棄はるるも明なれば此法案に賛成するは如何にも心苦しき次第なれば是れも議員とあれば是れ方なし唯唯謹んで服従するの外ある可らず試み自から省みて自分等は目下政黨の利を謀るが爲めに國家の大權を擧て如何なる類の人は授けんとしつゝあるかを熟慮したらんには痛歎に堪へず又汗顔に堪へざるものある可し抑も英國の農民は能く其業を勉めて國の利益を増進する者に相違なければ政治の問題を解するも能はざるの一段に至れば牛馬に異ならず政黨の如何に論なく主義の云々を問はず一錢にても唯餘計の錢を得せしむ可しと云ふ者あれば其方に投票せんと思ふの外更に餘念なき者共なり又製造所の職工は農民に比すれば智識通に

時事新報

然れども政黨政治の弊害は英國に於て最も明に見るを得可し世人若し政黨政治を以てあらゆる政體の中に於て最良のものとなし社會に政府の續く限りは政黨も亦必ず存在す可しと信仰する者あらば宜しく眼を放て政黨政治の本元なる英國の政況を一見す可し

要を得んどの計略にして取りも直さず黨派の爲めに國家を犠牲に供するものと云ふ可し
 英國の自由黨が政黨を得んが爲めに報酬として人民に約束する所のものは愛蘭土自治案のみならず同盟の宣言する寺院保護廢止法案、土地法案の類は皆あれを餌にして人民の投票を釣らんとするの策にして殊に土地法案の如きは自由黨が頻りに之を吹聴して小作人を煽動し自黨に投票せしめんとすれば保守黨も亦種々の甘言を以て農民を招き之を誘導して我が味方にせんものと勉め兩黨共に唯投票を得んものみに汲々として國の經濟上に如何なる大變動を生ずるも更に顧みざるの有様なり此外に又上院を廢して議會を一院となすの說あり、投票權を益々擴張して如何なる無教育の貧民にも選挙者と同様に投票せしむるの說あり、議會の年限を縮めて(現在の年限は七年なり)三年若しくは一年となし代議士をして全く擧擧人の奴隷たらしむるの說あり、何れも皆急激なる法案にして之を實行するときは一般社會に容易ならざる影響を及ぼす可きものと明なるにも拘はらず自由黨の人士が熱心なれを主張して憚らざるは實に驚入りたるものと謂はざるを得ず然れども是等の政治家が政黨を回復せんが爲めに種々様々の事世間に宣言する中に最も無謀なるものは其最近に唱へ出したる所の議員に報酬を給與し及び政府に選挙の入費を悉皆支拂す可しとの誠案なる可し抑も英政に於て保守的精神は近來に至り大權を握る無實のものとなり目下帝室と貴族院とは殆んど何等の權力もなく國の政風は唯民主の一方に進行しつゝある其中に於て今日まで終始社會の大勢に逆ひ民主主義をして一時に勢力を退ふして社會に大變動を起す事となからしめたるものは即ち議員の無報酬と各候補者が各自に選挙費を支拂するものと此二箇條に外ならず蓋し議會の開會中倫敦に滞在するに費用固より少なきらざる其上に地方の代議士は滞在中家業を執るも能はざるの不便あり之に加ふるに選挙競争の入費も亦輕からざるを以て今日代議士に選挙せらるる者は大抵皆相應の財産ある者に限り無職無産にして唯衣食の爲めに政治社會に奔走する者の如きは議會に列席するを得ずして之が爲めに自然に議會の品位を高くするの効あるは事實に争ふ可らず然るに今グラッドストーン派の政治家は人民に向て政府より議員に報酬を給し其選舉費までも支拂するものとす可しとの約束をなせり思ふに自由黨の中にも製造地方より選挙せられたる代議士にして財産豊富な者少からず是等の一人々に於ては若し議員に報酬を給し決するときは自分等は政治を專業とする無産の貧生の爲めに現在の議席を棄はるるも明なれば此法案に賛成するは如何にも心苦しき次第なれば是れも議員とあれば是れ方なし唯唯謹んで服従するの外ある可らず試み自から省みて自分等は目下政黨の利を謀るが爲めに國家の大權を擧て如何なる類の人は授けんとしつゝあるかを熟慮したらんには痛歎に堪へず又汗顔に堪へざるものある可し抑も英國の農民は能く其業を勉めて國の利益を増進する者に相違なければ政治の問題を解するも能はざるの一段に至れば牛馬に異ならず政黨の如何に論なく主義の云々を問はず一錢にても唯餘計の錢を得せしむ可しと云ふ者あれば其方に投票せんと思ふの外更に餘念なき者共なり又製造所の職工は農民に比すれば智識通に

雑報

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期

ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期
 ブルス論の起原と今日迄の經過(昨日の續き)
 株式米商兩會所第一回の營業延期